

研修1・2日目

【講義】動画配信（e-ラーニング）・受講報告書提出

配信期間：令和4年5月20日（金）～6月8日（水）

	講義時間	講義名	講師	
事務連絡	20分	研修の流れと目的・獲得目標、 受講の心構え 研修修了に関する説明	世田谷区基幹相談支援センター	
講義 1	90分	相談支援（障害児者支援）の目的	和泉短期大学 児童福祉学科	鈴木 俊彦
講義 2	2.5時間	相談支援の基本的視点	ルーテル学院大学 総合人間学部	福島 喜代子
講義 3	60分	相談支援に必要な技術	駒澤大学 文学部 社会学科	荒井 浩道
講義 4	90分	相談支援におけるケアマネジメントの手法 とプロセス	めぐはうす・ぼーときたざわ	上原 孝一
講義 5	90分	相談支援における家族支援と地域資源の活用 への視点	和泉短期大学 児童福祉学科	鈴木 俊彦
講義 6	90分	障害者総合支援法等の理論・現状とサービス 提供プロセスおよびその他関連する法律 等に関する理解	立教大学 コミュニティ福祉学部 福祉 学科	丸山 晃
講義 7	90分	障害者総合支援法等における相談支援 （サービス提供）の基本	日本福祉大学 福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科	綿 祐二
事務連絡	5分	受講報告書の提出と集合研修の案内	世田谷区基幹相談支援センター	

研修3日目

令和4年6月9日（木）

講義時間		科目	内容
8:45～		受付	
9:00～9:40	40分	オリエンテーション	①研修ガイダンス～研修の流れと心構えを学ぶ～ ②研修参加者を知る
9:50～10:40	50分	インテーク演習	①インテークの役割 ②面接技術を学ぶ
10:50～16:50	280分	アセスメント演習	①ケアマネジメント家庭におけるアセスメント ②模擬事例の理解と共有 ③相談支援の役割 ④リフレーミング ⑤ストレングス ⑥ニーズ整理 ⑦本人の思いの100文字要約
			※適宜、休憩時間を入れる
16:50～17:00	10分	事務連絡	

研修4日目

令和4年6月10日（金）

講義時間		科目	内容
8:45～		受付	
9:00～9:10	10分	事務連絡	
9:10～10:00	50分	前日の振り返り	①研修3日目のポイント解説 ②模擬事例の振り返りと整理
10:10～12:15	130分	プランニング演習	①サービス等利用計画（世田谷標準書式）の理解 ②模擬事例を使ったサービス等利用計画案の作成
13:15～14:00	45分		③サービス等利用計画案の共有とまとめ
14:10～15:10	60分	サービス担当者会議演習	①サービス担当者会議の流れとポイントの理解 ②サービス提供事業所と相談支援専門員の役割とは
15:20～16:20	60分	モニタリング演習	①モニタリングの流れとポイントの理解 ②連携の視点を学ぶ
16:25～16:40	15分	研修3・4日目のまとめ	
16:40～16:55	15分	実習ガイダンス	実習1の目的と課題の進め方
16:55～17:00	5分	事務連絡	

実習1

提出締め切り：令和4年7月13日（水）

	科目	内容
実習1	アセスメント実習	研修3・4日目の講義・演習を実際のご自分のケースでアセスメント体験を行う。

研修5日目

令和4年7月22日（金）

講義時間		科目	内容
8:45～		受付	
9:00～9:10		事務連絡	
【実践研究Ⅰ】			
9:10～9:40	30分	オリエンテーション	①研修参加者を知る ②実践研究発表の目的と流れの理解
9:40～15:15	260分	実践研究発表	実習1で作成した「基本情報シート」「ニーズ整理表」「ストレングスマップ」をもとにグループスーパービジョンで利用者の理解を深める ※発表時間：ひとり＝50分
		※適宜、休憩時間を入れる	
15:25～15:55	30分	振り返り	
15:55～16:40	45分	世田谷区の相談支援	【講義】 世田谷区障害保健福祉課 ①世田谷区の相談支援体制について ②世田谷区の地域共生社会の構築について
16:40～16:55	15分	実習ガイダンス	実習2・3の目的と課題の進め方
16:55～17:00	5分	事務連絡	

実習2・3

提出締め切り：令和4年8月17日（水）

	科目	内容
実習2	プランニング実習	研修5日目のGSVで得た意見を基に再アセスメントを行い、サービス等利用計画案（週間計画案）を作成する。
実習3	地域資源調べ	・地域の相談支援専門員とつながる ・世田谷区自立支援協議会の仕組みを知る ・実践に活かせる世田谷区の地域資源を調べる

研修 6 日目

令和 4 年 8 月 25 日 (木)

講義時間		科目	内容
8:45～		受付	
9:00～9:10		事務連絡	
【実践研究 II】			
9:10～9:30	30分	オリエンテーション	実践研究発表の目的と流れの理解
9:30～14:35	分	実践研究発表	実習 2 で作成した「サービス等利用計画案」「週間計画表」をもとにご本人の課題解決に向けた支援についてグループスーパービジョンを体験する。 ※発表時間：一人 = 45分
			※適宜、休憩時間を入れる
14:35～14:55	20分	振り返り	
【実践研究 III】			
15:10～16:55	95分	個別支援から地域課題へ	個別課題が地域課題に連動していることを学ぶ
16:55～17:00	5分	事務連絡	

研修 7 日目

令和 4 年 8 月 26 日 (金)

講義時間		科目	内容
8:45～		受付	
9:00～9:10		事務連絡	
【実践研究 III】			
9:10～9:40	30分	世田谷区の障害福祉と自立支援協議会	【講義】 世田谷区障害施策推進課 ①世田谷区自立支援協議会とは ②世田谷区の障害福祉の課題と施策
9:50～12:30	160分	地域づくりを考える	①世田谷区の地域課題を考える ②当事者の思いを知る
			※適宜、休憩時間を入れる
13:30～14:00	30分	研修全体の振り返り	①相談支援専門員の役割 ②相談支援の基本的視点 ③「サービス等利用計画」「週間計画」「モニタリング」の各書式の留意点の再確認
14:00～14:20	20分	世田谷区の人材育成のしくみ	キャリアラダー、アドバイザー制度について
14:30～16:30	120分	相談支援専門員像の明確化	目指す相談支援専門員像を考える
16:30～16:45	15分	クロージング	仲間づくり
16:45～17:00	15分	修了証書授与	